

みんなの図書館

発行日 令和2年9月10日(木) (年4回発行)

第60号



発行者 木更津市立図書館

木更津市文京2-6-51

TEL 0438-22-3190

FAX 0438-22-7509

コロナ禍の中で・・・

あたりまえの日常が遠ざかってから約半年が過ぎました。

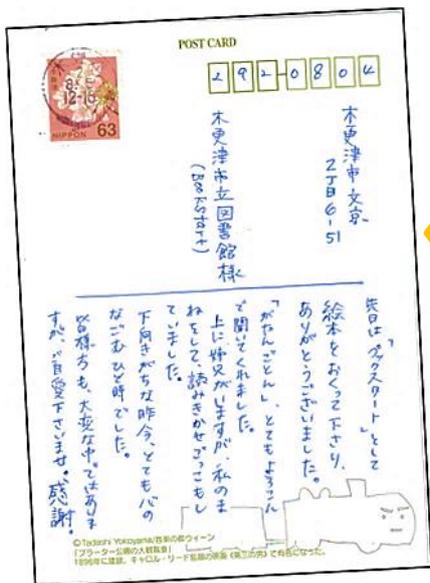
図書館も開館以来初の臨時休館を経験し、6月3日に開館は再開できたものの、感染を防ぐため、「おはなし会」などは現在も開催を見合わせています。

また、毎年夏の期間に開催している「絵本講座」・「ボランティア講座」・「工作教室」・「1日図書館員体験教室」の開催も見送りました。

「絵本講座」は代わりに、ホームページ上で「おうちでおはなし会」と題し、自宅で絵本を読む“おはなし会”を行う際のポイントを紹介しています。ぜひご覧になってみてください。

児童や生徒を対象とした事業は、今後感染対策をしっかりと講じたうえで、開催の可否を検討し、開催が決定した場合は、ホームページや館内ポスターでお知らせします。

昨年度から始まった、赤ちゃんと保護者へ絵本をひらく体験と絵本をプレゼントする「ブックスタート」も、3月から6月までは絵本を手渡す会場である乳児健康集団診査が見合わせとなり、手渡せない状態が続いていました。そこで、対象者321組の親子へブックスタートパックを郵送しました。すると、とても心あたたまるお礼のはがきが届きました。ご本人の許可をいただいたのでご紹介します。



先日は「ブックスタート」として絵本をおくって下さりありがとうございました。

「がたんごとん」、とてもよろこんで聞いてくれました。

上に姉兄がいますが、私のまねをして、読み聞かせごっこもしていました。

下向きがちな昨今、とても心なごむひと時でした。皆様方も、大変な中ではありますがご自愛下さいませ。感謝。

なんと「がたんごとんがたんごとん」の自筆イラスト付！
嬉しいお手紙をありがとうございました！！

図書館も新しい生活様式に沿った中で、どんなときも変わらずに読書と知る楽しさを提供できるよう、今後に向けて検討してきたいと思います。

みんなの図書館第 60 号記念！

レファレンス・トリビア&図書館を使いこなそうコラボ企画

“デジコレ” おもしろいよ



以前にも「図書館をつかいこなそう」で紹介したことがありますが、“デジコレ”とは国立国会図書館が行っているサービスで、デジタルコレクションの愛称です。古い資料や入手困難な資料をインターネット上で公開しており、以下の3種類があります。

- ① 誰でも自由に閲覧のできる、インターネット公開資料（自宅からのアクセス OK）
- ② 承認を受けた図書館で閲覧のできる、図書館送信限定資料
- ③ 国立国会図書館の館内限定で閲覧のできる、国立国会図書館限定資料

当館は図書館送信限定資料の閲覧等について許諾を得ているので、③の国立国会図書館限定以外の資料は館内で閲覧可能です。また、著作権の範囲内であれば複写もできます。

先日、「1906年（明治39年）にサンフランシスコのスタクトン街で日本人が経営していた●●ホテルを探しているが、手がかりとなる資料があるか」との調査依頼がありました。この調査を行うにあたり、デジコレが大活躍したので、以下、調査を担当した職員の中の様子を、臨場感たっぷりに多少のフィクションを加えて記録します。



明治時代のアメリカのことが…分類番号 290 とかその辺りの書架
だけど…当館の資料では探せないだろうな…どうしようかあ…

あっ！こんなときは困ったときの神頼みならぬ、レファ協（注1）
頼みだ！

よし、レファ協で「サンフランシスコ」明治」をキーワードに検索
してみよう。おお！大正8年発行の『米国旅行案内』なる資料がデジ
コレで閲覧できるのね。早速確認してみよう。うーん…資料としては
おもしろいけど、欲しい情報はないな…悩んでも仕方ない…次は「スタクトン」で検索を
してみよう！



ん？『北米加州スタクトン同胞史』と『日米年鑑第7号』？題名からして期待が持てる！
まずは『北米加州スタクトン同胞史』から見てみよう。この本はスタクトン市のことが細か
く記録されていて情報量が多くてよさそう。おっ！商業編にホテル一覧があるぞ！
しかも“●●旅館”と書いてある！ホテルと旅館が異なること、旅館の創業年が1909年
ということが気になるけど…1906年と1909年、6と9が似ているからまちがえた可能
性もあるかしら？しかし待てよ、そもそもスタクトン市とスタクトン街って同じ場所なの？
スタクトンはサンフランシスコから78里（約30キロ）離れていると説明されている…。
木更津市から30キロだと市原市？千葉市？スタクトン市とサンフランシスコ市はきっと別
の市だよな…。旅館とホテルの違いもひっかかるし…。

ここは一度落ち着こう。

次ページにつづく



『日米年鑑第7号』に手がかりはないかしら。スタクトン市の旅館一覧には…やっぱり“●●旅館”しかないか。続いてサンフランシスコ市はどうかしら…。あっ！あった！探していた“●●ホテル”を発見！！やはり資料は複数確認しないとね。

しかし明治時代は多くの日本人がアメリカに渡っているのね。その頃のアメリカの様子は『北米踏査写真帖』が参考になりそう。

当時アメリカへは船で行くしかないから、サンフランシスコがアメリカの玄関という感じね。横浜発ハワイ経由の経路で、日本郵船の船が多いな…横浜の氷川丸も日本郵船だったような記憶があるけど、氷川丸といえば祖父の兄が戦争から氷川丸で帰ってきたと話していたような…ああ今は船のことは置いて、本題に戻らないと！

ん？明治時代はサンフランシスコのことを“桑港”と表記していたのか。念のため、デジコレで「桑港」と検索してみよう。おっと！役立ちそうな資料がたくさんヒットした！『渡米之栞』？栞という言葉に期待が高まるなあ。わお！サンフランシスコ中心街の略図だ！え？この通り“スタクトン”と書いてない？サンフランシスコにスタクトン発見！街というより、“通り”のような意味合いかな。しかも！●●ホテルの広告が掲載されている！住所は…米国桑港スタクトン街△△△！ピンゴ～！この資料が最適かも！

完



明治時代など、古い時代の資料を探るときは、当時の言葉や表記方法で検索をすると効果的ということもわかりました。今回も「サンフランシスコ」のキーワードで検索をするより、漢字表記の「桑港」で検索したほうが当時の資料がたくさんヒットしました。

また、デジコレは分類や出版年で絞り込みができます。「桑港」のキーワードで検索すると、関連資料が1,947件表示されますが、出版年を1900年から1909年に区切ることによって256件まで絞られ、より探している情報を早く見つけることができました。

調査に使うによし、おうち時間にちょっと覗いてみるもよし、デジコレおもしろいです。

(注1) レファ協：国立国会図書館が全国の図書館等と共同で構築し、無料公開している【レファレンス協同データベース】のこと。頼れるデータベースです。



木更津市のホストタウン

ナイジェリアについて知ろう！



東京オリンピック・パラリンピックは来年へと延期になりましたが、現在2階ロビーでは、木更津市のホストタウンであるナイジェリア(正式名称:ナイジェリア連邦共和国)の文化や暮らしの様子がわかる図書や絵本の紹介を行っています。民族衣装とジャンベ(太鼓)の実物も展示してありますので、ぜひお立ち寄りください。

ミニクイズ:ナイジェリアは世界252国中、32番目に広い国土を有します。さて、日本は何番目でしょうか？(正解は最終ページ)



10月末頃まで展示予定→



秋の図書館、こんな予定です

イベント参加時含め、館内では
マスクの着用をお願いします



大人のためのおはなし会 9月20日(日) 14時00分～15時30分 事前申込必要
「ならずもの」・「びんぼうこびと」などの昔話を図書館職員が語ります。

れきおんミニコンサート 9月27日(日) 11時00分～12時00分 事前申込不要
「エールとともに 古関裕而のメロディ」をテーマに、懐かしの音源を紹介します。

雑誌と図書のリサイクルフェア 開催日未定

今年度は密を避けるため、新しい方法での開催も検討しています。

詳細が決定し次第、ホームページや広報きさらづ、館内ポスター等でお知らせします。

わたしの思い出の1冊 ～記憶の中に深く刻まれている1冊をご紹介します～

「鋼鉄都市」 アイザック・アシモフ//著 (フン/G/A) 図書館員 まー

初版は1979年のSFミステリですが、若い方にこそ読んでほしい一冊。なぜなら現代でも大人気の「正反対の二人が反発しあいながらも協力して、事件を解決する」バディ物の王道だからです。

ミステリの部分は、ロボット嫌いの刑事イライジャが、歴史上はじめての「人間とは区別がつかない」ロボット・ダニールを押しつけられ、ダニールの製作者を殺した犯人を追う、というもの。ドラマや小説でお気に入りのコンビがある方には、気になる状況ではないでしょうか。

しかし、SF部分の神髄は、いくつかの続編を経て、問題だらけのコンビの間で強くなっていく、絆そのものにあります。続編の中で、老いたイライジャを看取ったダニールが、「自分に託された」と考えた使命。遺されたロボットの忠実さが、のちの人類の歴史にどんな影響を及ぼすことになるのか。それはまた、別の大きな物語につながっていきます。

一度読んだら、不定期に読み返したくなる本です。

感謝!ご寄附ありがとうございます!



木更津東ロータリークラブのみなさまより図書のご寄附をいただきました。昭和49年から毎年、青少年健全育成のためにと今まで4,995冊(約480万円)のご寄附を続けてくださっています。

永年にわたっての温かいご支援、本当にありがとうございます。

編集後記 読みやすい紙面作りを目指し、文字数は少なく空間をとろう!と毎回思いながら今回も文字ぎっしりとなってしまいました。最近お気に入りの微発泡のロゼワインを飲んで反省します。(めっち)めっちさんのデジコレ記事で国会図書館のサービスに興味を持たれた皆様、よろしければ同じ国会図書館サービスの「れきおん」もよろしくお願ひします。ミニコンサートで僕と握手!(マル)